

広報 人と自然が織りなす心豊かな協働の村

たのはた

復興へのご支援に心から感謝します

4月9日、田野畑小学校で入学式が行われました。式を終えた教室では、さっそく始めての授業。新1年生25人は元気いっぱい小学校生活へスタートさせました。(写真は本波史也君。関連記事10ページ)

今日から1年生

2013
No. 554

5

大震災から2年1カ月。響く**復興**の槌音



春ワカメ。翡翠の輝き 養殖ワカメの収穫真っ盛り

収穫したワカメを塩蔵加工のためボイル。茶色のワカメはお湯の中で鮮やかな翡翠色に変わる

震災から3年目の春。今年も養殖ワカメの収穫時期になりました。外洋で育つ田野畑のワカメは、風味、歯ごたえが良く、皇室への献上品だったこともあり。昨年11月下旬に種巻きを始めてから約4カ月。3月下旬から収穫作業が始まり、各漁港は生ワカメ出荷やボイル加工で活気付いています。ワカメ収穫の朝は早い。「生」と「塩蔵」の2種類。早い漁家では、生出荷用は夜8時ごろ、塩蔵加工用は深夜1時ごろから養殖施設に向かいます。真っ暗な洋上では、電球の明かりを頼りに収穫。漁船いっぱいワカメを積んで帰港します（2往復する漁家も）。

塩蔵ワカメは、漁港に水揚げしたものをその場でボイル。家族や親戚などが午前3時ごろから作業にあたります。釜から上がる湯気の向こうでは、茶色のワカメが一瞬できれいな緑色に変化。朝日に照らされキラキラ輝きます。

ゆで上がったワカメは海水で冷やして袋詰め。塩蔵機械に40〜50分（収穫量によりこの工程を4〜5回）かけた後に、手作業で茎を取り除きます。長い月日、さまざまな工程、皆さんの思いがこもり、風味と歯ごたえパツチリの「田野畑ワカメ」が完成です。

今年のワカメ、価格は震災前の例年並みで品質は良好。皆さんの食卓にワカメを添えてみてはいかがでしょうか。



3月末に造成が完了した松前沢団地。災害公営住宅の建築を進めている（4月23日・写真はパノラマ合成）

高台移転地 松前沢団地**完成**

「記念林」「黒沢山（仮称）」「松前沢」「白池峠（仮称）」の4カ所で進めている高台移転地の整備。このうち松前沢団地の造成工事が3月29日、完了しました。

1区画約330平方メートル（100坪）で17区画を整備。今後、災害公営住宅10棟を整備するほか、自力再建する5世帯の住宅建築がそれぞれ始まる予定です。

4月9日にはアズビィ練習センターで、抽選会



アズビィ練習センターで行った抽選会の様子

を開催。自力再建する皆さんが出席し、抽選器を使って住宅建築する区画を決めました。

災害公営住宅10棟は4月から建築準備を開始し、8月上旬の完成予定。お盆前に皆さんが入居できるように建築を進めていきます。

松前沢以外の3団地は、造成工事と災害公営住宅建築を12月下旬までに完成させる予定。1日でも早く入居できるように工事を進めていきます。

高台移転地造成工事の様子（4月23日）



袋詰めをして塩蔵加工の準備（平井賀）



ボイルしたワカメは海水で冷やす（平井賀）



収穫したワカメを積んで帰港する漁船（机）



漁船からはクレーンで荷揚げ（机）



家族、親戚、ご近所など、総出のボイル作業で活気付く机漁港



設置費の一部を補助

村は、環境負荷の少ないクリーンエネルギーの普及やエネルギーの自給率を上げるため、住宅に設置する太陽光発電やペレットストーブの設置費を補助します。

◆対象設備・補助額

①太陽光発電：太陽光パネルなど、住宅の屋根などに設置するもの。太陽電池の最大出力の合計値が10キロワット未満
【補助額】 太陽電池の出力1

キロワット当たり5万円。上限は20万円
 ②太陽熱利用設備：住宅用に使用する太陽熱を利用した給湯や暖房など
【補助額】 設置費用の3分の1以内。上限は5万円

③木質バイオマス熱利用設備：木質ペレット、チップ、まきを燃料に使用するもの。木質ペレットストーブ、2次燃焼以上の燃焼方式の設備
【補助額】 設置費用の2分の1以内。上限は5万円

◆対象者

●居住している（入居予定も含む）村内の一戸建て住宅に対象設備を設置する人
 ●居住する目的で、対象設備が設置された村内の建売住宅を購入する人

●太陽光発電については、電力会社と低圧太陽光発電設備系統余剰電力売電契約を結ぶ人
◆問い合わせ先：政策推進課（☎3412111 内線61）



太陽光発電の設置には最大で20万円を補助(資料写真) 昨年度、田野畑小に設置した太陽光パネルと児童たち

空間放射線量測定結果

全箇所が目安以下

村は、児童館や小中学校、各公共施設、観光地の空間放射線量の測定を毎月行っています。4月に行った測定では、全箇所でも文科科学省が示す目安（1時間当たり1マイクロシーベルト）以下でした。平成23年10月から行ってきた測定で、空間放射線量が目安を超えたことはありません。

これまで一番高い測定結果だったのは、昨年12月の山海ろばたハウスで1時間当たり0.098マイクロシーベルト。その最高値でも目安の10分の1以下です。放射線は、自然界にも普通に存在しています。一般的に自然放射線量は、1時間当たり0.05マイクロシーベルト程度といわれています。村内の測定結果はおおむね、その自然放射線量程度となっています。

村は今後も測定を続け、結果は本紙や村ホームページで皆さんにお知らせしていきます。

◆問い合わせ先：生活環境課（☎3412114 内線20）

■村公共施設などの空間放射線量測定結果（単位：マイクロシーベルト/時）

測定年月	平成23年			平成24年						
	10月	11月	12月	1月	2月	4月	5月	6月	7月	8月
田野畑小学校	0.090	0.088	0.086	0.086	0.078	0.085	0.083	0.068	0.063	0.080
田野畑中学校	0.068	0.077	0.072	0.072	0.054	0.066	0.062	0.060	0.051	0.061
たのはた児童館	0.055	0.050	0.050	0.050	0.046	0.057	0.062	0.058	0.050	0.059
若桐保育園	0.056	0.057	0.061	0.061	0.055	0.063	0.074	0.062	0.053	0.064
役場	0.084	0.079	0.079	0.079	0.079	0.073	0.081	0.079	0.068	0.076
アズビィ楽習センター	0.072	0.072	0.073	0.073	0.071	0.073	0.072	0.070	0.053	0.067
村宮野球場	0.049	0.051	0.056	0.056	0.057	0.059	0.060	0.057	0.057	0.058
思惟大橋公園	0.051	0.056	0.054	0.054	0.046	0.046	0.045	0.047	0.047	0.052
北山崎園地	0.046	0.046	0.049	0.049	0.050	0.056	0.056	0.049	0.059	0.061
山海ろばたハウス	0.089	0.089	0.091	0.091	0.089	0.091	0.085	0.088	0.091	0.090
鶴の巣断崖園地	0.066	0.069	0.080	0.080	0.067	0.067	0.066	0.068	0.063	0.057

測定年月	平成24年				平成25年				平均
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	
田野畑小学校	0.081	0.072	0.081	0.077	0.057	0.063	0.070	0.066	0.076
田野畑中学校	0.058	0.061	0.058	0.049	0.046	0.051	0.057	0.072	0.061
たのはた児童館	0.055	0.051	0.056	0.060	0.050	0.063	0.055	0.059	0.055
若桐保育園	0.059	0.064	0.059	0.065	0.056	0.065	0.052	0.063	0.061
役場	0.082	0.087	0.089	0.087	0.077	0.075	0.082	0.081	0.080
アズビィ楽習センター	0.071	0.072	0.073	0.078	0.059	0.062	0.075	0.084	0.071
村宮野球場	0.056	0.058	0.059	0.055	0.044	0.047	0.055	0.031	0.054
思惟大橋公園	0.050	0.051	0.050	0.052	0.050	0.052	0.051	0.049	0.050
北山崎園地	0.060	0.056	0.055	0.063	0.069	0.083	0.072	0.051	0.057
山海ろばたハウス	0.084	0.087	0.094	0.098	0.090	0.097	0.097	0.092	0.091
鶴の巣断崖園地	0.066	0.060	0.070	0.072	0.055	0.065	0.067	0.073	0.067

最高値
最低値

無料で配布します

村は、観光宣伝用の名刺台紙を村の皆さんに無料で配布しています。台紙は縦長2種類。「北山崎」と「鶴の巣断崖」の写真を両面に使用し、村へのアクセス方法などを説明しています。

この台紙に名前や住所などをそれぞれ印刷して、皆さんが村の宣伝マンになってください。さまざまな分野で活躍する皆さんが名刺交換することで、田野畑村の魅力がたくさんの人に伝えることができます。希望する人は、政策推進課で直接受け取ってください。

◆名刺台紙：AとBの2種類(各100枚入り)
 ◆配布方法：個人への無料配布。1人1ケース
 ◆配布場所・問い合わせ先：政策推進課（☎3412111 内線63）



田野畑村 政策推進課

主事 北山崎 太郎

〒028-8407
 岩手県下閉伊郡田野畑村田野畑143-1
 TEL 0194-34-2111
 FAX 0194-34-2632
 E-mail ***@vill.tanohata.iwate.jp

A表(実物大)



A裏



B裏



B表

田野畑村へ

田野畑小学校



星 智之^{ほしともゆき} 教諭
 藤村 隆^{ふじむらたかし} 教諭
 中屋 伸繁^{なかやのぶしげ} 教諭
 大芦 教子^{おおあしのりこ} 校長
 でわなるみ^{すこやかサポート} 成美^{なるとみ} 教諭
 在原 彩^{ありはらあや} 講師
 ふとのあすか^{ふとのあすか} 太野 明日花^{たのあすか} 講師
 やまもとまきこ^{やまもとまきこ} 山本 真紀子^{やまもとまきこ} 栄進^{えいしん} 教諭

田野畑中学校



和田 圭市^{わだけいいち} 教諭
 千葉 晴己^{ちばはるみ} 教諭
 たなかみよこ^{たなかみよこ} 田中美恵子^{たなかみよこ} 教諭
 さきむかしまさとし^{さきむかしまさとし} 関向 正俊^{せきむかしまさとし} 校長
 たかはしかずみ^{たかはしかずみ} 高橋 和美^{たかはしかずみ} 講師
 ささわたり^{ささわたり} 笹渡 ゆかり^{ささわたり} 講師
 みかみひろゆき^{みかみひろゆき} 三上 弘幸^{みかみひろゆき} 事務主任
 たてした^{たてした} 舘下 めぐみ^{たてした} 教諭

この春、村に異動してきた小学校と中学校の教職員、広域消防田野畑分署員などを紹介します。



にしだてしゅうじ^{にしだてしゅうじ} 西舘 修治^{にしだてしゅうじ} 指導主任

広域消防



あべたいき^{あべたいき} 阿部 大紀^{あべたいき} 消防士長
 くどうともひこ^{くどうともひこ} 工藤 智彦^{くどうともひこ} 消防士長
 しおこしけんじ^{しおこしけんじ} 塩越 健二^{しおこしけんじ} 消防主任
 いとうしんいち^{いとうしんいち} 伊藤 伸一^{いとうしんいち} 消防係長
 はこいしくにたけ^{はこいしくにたけ} 箱石 邦武^{はこいしくにたけ} 副分署長

行政区長 などを紹介

皆さんと村を結ぶ役割の交通指導員、行政区長、民生委員・児童委員などを紹介します。(敬称略)

行政相談委員に佐々木茂さんが就任

行政相談委員に佐々木茂さん(60)が総務大臣から委嘱されました。任期は平成25年4月1日から27年3月31日までの2年間。行政相談委員は、役所な



佐々木 茂^{しげまる} さん

どが行う仕事について、意見や苦情を受け付け、助言したり関係機関に通知したりするなど、皆さんの声を行政運営の改善に役立てる仕事をしています。これらに関する聞いてみたいこと、困っていること、要望したいことなどがあるときは気軽に相談してください。相談は無料で、秘密は固く守られます。

■地域協働隊職員

行政区	担当職員	チーフ職員
北山	平坂 聡	久保 朋子
机	向井 俊一	
池名	佐々木貞子	早野 円
明戸	工藤 光幸	
羅賀	畠山 裕晃 畠山多加子	石原 弘
田野畑	坂本 大	
板橋	佐藤 和子	
西和野	大上 高広	
和野	畠山 哲	
菅窪	工藤 隆彦	
七滝	稲坂 雄太	
猿山	佐々木賢司	
大芦	牧原美津子	
真木沢	晴山美恵子	
兼田 雪江	切牛 修	早野 和彦
浜岩泉	角舘 尚	
島越	大森 泉 小野寺洋美	佐藤 智佳
尾肝要・巢合	佐々木和也	
田代・萩牛	横山 順一	
沼袋・千丈	菊地 正次	
甲地	佐々木 潤	

※太字は新しく担当になった職員

■民生委員・児童委員

行政区	氏名
北山	平坂 百子
机・池名	久保 トミ
明戸	道合 勇一
羅賀	熊谷裕美子
田野畑・板橋	畠山 和子
西和野	泉山 君子
和野	三上 修一
菅窪	畠山サエ子
七滝	熊谷 キミ
猿山	佐藤 徳雄
大芦	牧原喜江子
真木沢	八重樫由美子
切牛	和山 敏治
浜岩泉	熊谷喜枝子
島越	下村 博光
尾肝要	向川原 厳
巢合	嘉藤 正義
田代・萩牛	熊谷 勤巳
沼袋	金子 すみ
甲地	藤島 貞人
千丈	沼平 正治

■主任児童委員(民生委員・児童委員を兼ねています)

奥地キミ子(田野畑)
前原 静美(羅賀)

■行政区長

行政区	氏名
北山	泡淵 正
机	村田 光輝
池名	山根 伸
明戸	菊地 英公
羅賀	畠山 拓雄
羅賀仮設	畠山 忠男
田野畑	遠藤 誠治
西和野	畠山 勝美
和野	工藤 久男
菅窪	根木地俊機
七滝	畠山 球語
猿山	熊谷 康記
大芦	佐々木忠男
真木沢	畠山 幸一
切牛	穂高 育雄
浜岩泉	牧原 勲
島越	下村 博光
板橋	秋田 利雄
尾肝要	佐々木利明
巢合	嘉藤 正義
萩牛	田中 盛茂
田代	熊谷 裕典
沼袋	秋田 秀昭
甲地	佐藤徳右工門
千丈	畠山 静雄

むらづくり基金の概要をお知らせ



子どもの教育・少子化対策に多くの善意（資料写真・小学校入学式を終えて教室で初めての授業）

平成19年度に導入した「田野畑むらづくり基金」は、村が提示した五つの政策メニューから皆さんに用途を選択してもらい寄付をいただくもの。村への思いを具現化し、個性豊かで活力があるふるさとづくりを目的としています。第6期となる24年度は、全国各地の皆さんから約498万円(81件)の寄付がありました。19～24年度の基金総額は2609万円(456件、運用益含む)。ここでは、その概要をお知らせします。

政策メニュー別

- 24年度に皆さんからいただいた寄付の政策メニュー別内訳は次のとおりです。
- ①自然環境の保全 30万円(9件)
- ②農山漁村の歴史文化の保存 3万5000円(3件)
- ③自然エネルギーの整備 2万5000円(2件)
- ④福祉・健康の推進 12万9000円(5件)
- ⑤子どもの教育・少子化対策 142万9195円(40件)
- ⑥指定なし 306万6372円(22件)

寄付者の地域別

居住地別では、▼本村61万1372円(13件)▼本村を除く岩手県27万円(14件)▼埼玉県26万38195円(12件)▼兵庫県70万円(3件)▼東京都38万円(8件)▼千葉県19万円(5件)などとなっています。

寄付には「1日も早い復興を祈っています」「美しい自然が素晴らしい田野畑村を応援しています」など心温まるメッセージも添えられていました。

預金利率も含めると、24年度末の基金合計は2609万99820円となりました。

■メニュー別寄付の状況

項目	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	合計
①自然環境の保全	231,000	175,000	30,000	55,000	120,000	300,000	911,000
②歴史文化の保存	125,000	10,000	—	15,000	20,000	35,000	205,000
③自然エネルギー	55,000	10,000	—	30,000	110,000	25,000	230,000
④福祉・健康推進	215,000	170,000	40,000	265,000	130,000	129,000	949,000
⑤子どもの教育	310,000	280,000	270,000	215,000	905,000	1,429,195	3,409,195
⑥指定なし	1,733,000	862,149	3,480,000	5,416,300	5,800,000	3,066,372	20,357,821
寄付金計	2,669,000	1,507,149	3,820,000	5,996,300	7,085,000	4,984,567	26,062,016
運用益	—	2,823	12,307	11,950	5,532	5,192	37,804
基金合計	2,669,000	1,509,972	3,832,307	6,008,250	7,090,532	4,989,759	26,099,820

(単位：円)

全国から力強い応援団

大震災以降、村には他自治体から心強い派遣職員の皆さんが駆け付けて来ています。本年度も4月から8人が着任。復興に向けて建設第二課と建設第二課で尽力くださる皆さんを紹介します。



北村 憲一 建設第一課 主査
(盛岡市)



松島 幸治 建設第一課 主査
(埼玉県深谷市)



洞口 智一 建設第一課 主査
(岐阜県高山市)



菅 照夫 建設第一課 主任
(香川県)

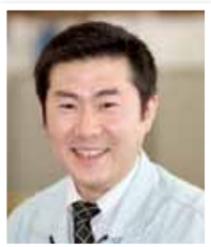
田野畑村の1日も早い復興のため全力で頑張ります。よろしくお祈りします。



須藤 聖 建設第二課 主査
(盛岡市)



中里 知宏 建設第二課 主任
(埼玉県深谷市)



唐牛 重任 建設第二課 主査
(青森県藤崎町)



東出 尚哉 建設第二課 主査
(青森県佐井村)

村職員にも心強い仲間

村は、大震災からの1日も早い復興を目指して、さまざまな業務を行っています。復興をさらに進めるため、本年度新たに8人の職員を採用(うち任期付き6人)。見かけたら「温かい声援」をお願いします。



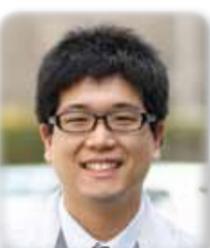
辻村 秀勝 建設第二課 主任主査
二戸市出身56歳。二戸市職員時代、阪神淡路大震災への派遣を経験。微力ながら頑張ります。



石井 充伸 建設第二課 主任主査
秋田県出身60歳。42年間勤めた岩手県へ感謝を込めて恩返し。復興に向け頑張ります。



武田 律子 診療所 看護師
北山在住の43歳です。一生懸命、仕事に励みます。頑張りますので、よろしくお願いします。



稲坂 雄太 復興対策課 主事
北上市出身の22歳。村の力になれるよう頑張ります。迎え入れてもらえればうれしいです。



小野寺 祥史 教育委員会 主事
羅賀在住25歳です。昨年度は中学校に勤務。足を引っ張らないように一生懸命頑張ります。



工藤 聖也 建設第二課 技師
島越出身26歳。私自身も被災者。復興の力になれるよう頑張ります。一緒に頑張ります。



弥藤 勇 建設第二課 主査
久慈市出身の50歳。市役所で勤務してきた経験が田野畑村復興の役に立てばうれしいです。

以上7人の他、建設第一課に打座博文主任主査(併任)を採用しました。よろしくお祈りします。



名前を呼ばれ手を高く上げて返事をする新入園児の佐々木雄伸君

親に手を引かれ児童館に入園

たのはた児童館（中里民子館長、園児49人）の入園式が4月12日に行われました。在園児たちの温かい拍手に迎えられ、保護者と手をつないで入場した新入園児10人。緊張して抱っこされたままの子もいましたが、元気に新生活をスタートさせました。在園児たちは「一緒に仲良く遊ぼうね。おやつも食べようね」と新しいお友達を歓迎。中里館長は「お友達といっぱい遊んでくださいね。笑いのある児童館にしていきたい」とお祝いの言葉を送りました。

温かく見守られ25人が1年生

田野畑小学校（大芦教子校長、児童161人）の入学式が4月9日、同校体育館で行われました。在校生や保護者の温かい拍手で迎えられた、かわいらしい新1年生25人。少し緊張しながらも、担任に名前を呼ばれると「ハイ」と元気良く返事をして小学生の仲間入りをしました。熊谷宗矩PTA会長は「大きな返事やお話しを聞く態度、とても立派です。学校から帰ったら、家の人に楽しかったこと、悲しかったこと何でも話しましょう」とお祝いの言葉を送りました。



入学祝いの言葉に笑顔を見せる新入生たち

村に元気を！田野畑の唄熱唱

シンガーソングライターの松安知行さん＝東京都＝が3月29日、復興支援ライブで集めた義援金を届けに村を訪れました。松安さんは閉校した岩泉高校田野畑校と交流があった元サクラシンマチのメンバー。上机村長に義援金を手渡した後は、役場玄関前で自作曲「田野畑の唄」などを弾き語り。職員や村民約30人が手拍子をしながらかき入りました。松安さんは「一步一步進む復興を応援する東京の思いを届けた。今後も支援を続けていく」と熱く語っていました。



役場玄関前で「田野畑の唄」など2曲を熱唱



小野生徒会長⑥の歓迎の言葉を真剣に聞く新入生たち

制服まとい決意新たに中学生

田野畑中学校（関向正俊校長、生徒106人）の入学式が4月5日、同校体育館で開催され、真新しい制服に身を包んだ31人が中学校生活をスタートさせました。生徒会長の小野諒太君（3年）は「体育祭や文化祭など全員が一丸となり、最高の中学校生活になるよう一緒に頑張りましょう」と新入生を歓迎。新入生を代表した平坂誠至君は「楽しみで胸がいっぱいな中学校生活。何事も積極的に挑戦し、自分の可能性をどんどん広げていきたいです」と力強く誓いました。



参加者の呼び掛ける交通安全にドライバーも笑顔

牛乳配り交通安全を呼び掛け

村、交通安全協会田野畑支会、村老人クラブ連合会、岩泉警察署などの約40人が4月8日、道の駅たのはたで交通安全キャンペーンを行いました。春の全国交通安全運動期間に合わせて行ったもので、国道45号を宮古方面に向かう車1台1台のドライバーにチラシや牛乳を配布。シートベルトの正しい着用などを呼び掛けました。お母さんと一緒に参加した若桐保育園に通う大澤真帆ちゃん（6）＝菅窪＝は「安全運転お願いします」と元気良く手渡していました。

佐々木さんに総務大臣感謝状

佐々木弘見さん（75）＝菅窪＝に4月23日、総務大臣感謝状が贈られました。平成9年4月から25年3月までの16年間、行政相談委員を務めた佐々木さん。長年にわたり行政に関する苦情や要望を受け付け、解決への助言などを行ってきたことが認められての受賞です。伝達式は村長室で行われ、岩手行政評価事務所の青木厚夫所長から佐々木さんに贈呈。佐々木さんは「相談は多いときで年間30～40件。何とか務めることができました」と16年を振り返っていました。



青木岩手行政評価事務所長⑥から感謝状の贈呈を受ける佐々木さん

お知らせ

ホテル羅賀荘で従業員を募集
ホテル羅賀荘では、次のとおり従業員（契約社員・パート）を募集しています。

- ◆職種…調理経験者、調理補助業務（料理の盛りつけなど）、夜の後片付け業務、客室清掃業務
- ◆人数…各業務とも若干名。年齢不問です
- ◆給与・勤務時間など…当社の規定による
- ◆加入保険…雇用、労災、健康、厚生
- ◆応募期限…7月10日(木)
- ◆応募方法…履歴書(写真付き)を提出してください。後日、面接の日時などをお知らせします
- ◆応募・問い合わせ先…(株)陸中たのはた(〒028-8403 田野畑村羅賀60-1 ☎33-2611 担当：高木)

農振除外の申し出を受付中

東日本大震災の被害を受けたことなどにより新しく住宅を建築しようとする人で、やむを得ず農地に建築する場合は、農振除外と農地転用許可が必要です。

手続きやその後の住宅建築などをスムーズに進めるため、申し出期限を設けて受け付けています。農地への住宅建築予定がある人は、早めの申し出を心掛けてください。

- ◆受付期限…①5月31日(金)
②8月30日(金)
- ◆その他…申し出状況により期限を変更する場合があります
- ◆申し出・問い合わせ先…産業振興課(☎34-2111 内線71)

村消防団大演習を開催 皆さんの参観・激励を

- ◆日時…5月26日(日) 午前8時～11時45分
- ◆主会場…田野畑小学校
- ◆放水訓練…平井賀海水浴場付近(10時30分ころ)
- ◆分列行進…平井賀水門付近(10時45分ころ)
- ◆問い合わせ先…消防田野畑分署(☎34-2100)



シルバーで会員を募集中

- ◆就業内容…観光地の清掃や美化、自然遊歩道の修繕、国立公園内の草刈りなど
- ◆募集人数…20人
- ◆配分金…当センター規定による
- ◆就業期間…5月1日(木)～11月30日(土)
- ◆応募期限…5月17日(金)
- ◆応募方法…電話で申し込んでください
- ◆申し込み・問い合わせ先…村シルバー人材センター(☎33-2816)

山菜採りの季節です ラジオや鈴の携帯を

巡回児童相談を開催します

- 宮古児童相談所による巡回児童相談を開催します。希望する人は電話で申し込んでください。
- ◆日時…5月14日(火) 午前10時～午後3時
- ◆場所…保健センター
- ◆申込期限…5月8日(木)
- ◆申し込み・問い合わせ先…保健福祉課(☎33-3102)

行政情報を公開しています

村は、行政情報を公開しています。手続き方法など詳しい内容は問い合わせてください。

- ◆平成24年度の公開実施状況
 - ・開示請求件数 0件
 - ・開示決定等件数 0件
 - ・異議申立件数 0件
- ◆問い合わせ先…総務課(☎34-2111 内線11)

住宅用火災警報器の設置を

住宅用火災警報器の設置が、平成23年6月1日に義務化されました。しかし、全国的に設置がなかなか進みません。火災を早期発見するため、大切な命を守るため、住宅用火災警報器を設置しましょう。

- ◆届け出…設置した人は、田野畑分署に届け出てください。来署するほか、電話やFaxでも届け出が可能です
- ◆その他…消防署は、警報器や消火器などの訪問販売は行っていません。悪質な訪問販売には十分注意してください
- ◆届け出・問い合わせ先…消防田野畑分署(☎34-2100、Fax34-2354)

くらしのなんでも相談会を開催

仕事、お金、病気、人間関係や法律など生活の困りごとに無料でお答えします。村外の専門家が対応し、秘密は守られますので、安心してご相談ください。

- ◆日時…5月16日(木) 午前10時～正午
- ◆場所…村保健センター
- ◆申込期限…5月15日(水)
- ※申し込まなくても相談できますが、申込者優先となります
- ◆申し込み・問い合わせ先…あすからのくらし相談室・宮古(☎0193-64-2400)、保健福祉課(☎33-3102)

防火管理者講習会を開催

- ◆再講習
 - ◆日時…6月24日(月) 午後1時30分～4時
 - ◆対象…収容人数300人以上の施設の防火管理者、または選任される予定の人
 - ◆定員…20人
 - ◆受講料…1,470円(テキスト代)

- ◆新規講習
 - ◆日時…6月25日(火)～26日(水) 25日(火)・午前8時45分～午後5時
 - 26日(水)・午前8時45分～正午
 - ◆対象…防火管理上、管理的または監督的な地位にある人
 - ◆定員…100人
 - ◆受講料…3,400円(テキスト代)

- ◆共通事項
 - ◆場所…宮古消防本部体育館
 - ◆受付期間…5月13日(月)～6月7日(金)
 - ※定員になりしだい締め切り
 - ◆申し込み・問い合わせ先…消防田野畑分署(☎34-2100)

予防接種を無料にしています

おたふくかぜ・水痘

◆対象…満1歳以上就学前までの未接種・未罹患者

◆接種日時…毎週火曜日(祝日除く)の午後4時～4時30分

◆接種日時…月～金曜日(ただし水曜日午後と祝日除く)の午前9時～11時30分、午後2時30分～4時

人口と世帯		火災	
4月1日現在()は前月比		(3月22日～4月22日)	
人口	3,794人(-13)	火災の【今月】	0件
男	1,869人(-6)	発件数【今年】	1件
女	1,925人(-7)	無火災の連続記録	
世帯	1,435世帯(-5)	(4月22日現在)	43日

日本脳炎予防接種を無料で

日本脳炎の定期予防接種を受ける機会を逃した人(平成7年4月1日から19年4月1日までに生まれた人)は、予防接種を無料で受けることができます。希望する人は予約してください。

- ◆対象者…接種日現在、満4歳以上20歳未満
- ◆接種日時…毎週火曜日(祝日除く)の午後4時～4時30分
- ◆予約…希望日の1週間前までに診療所(☎33-3101)に予約
- ◆問い合わせ先…保健福祉課(☎33-3102)

フリーマーケット出店者募集

宮古地区広域行政組合では、フリーマーケットの出店者を募集しています。

- ◆出店資格…宮古広域管内に住所を有する人
- ◆募集店舗…30店(出店は無料) 売り場面積は2.5㎡×2.5㎡
- ◆開催日時…5月26日(日) 午前9時～正午 ※雨天中止
- ◆開催場所…みやこ広域リサイクルセンター内敷地
- ◆申込期限…5月23日(木)
- ◆申し込み・問い合わせ先…宮古広域リサイクルセンター(☎0193-64-7111)

5月の無料法律相談

- ◆期日…9日(木)、16日(木)、18日(土)、23日(木)、30日(木)
- ◆時間…午前10時～午後3時
- ◆場所…宮古市役所
- ◆申し込み…宮古市市民相談室(☎0193-62-2111)

広報クイズ

問題の答えをはがきを書いて、役場政策推進課（5月20日まで）にお送りください。正解者の中から抽選で5名様にプレゼントが当たります。

Q1 4月、制服に身を包み新生活をスタートさせたのは？
A) 田野畑小新1年生25人
B) 田野畑中新1年生31人

Q2 無料で配布する観光宣伝用名刺台紙。写真は何と何？
A) 思惟大橋と思案坂大橋
B) 鶴の巣断崖と北山崎

■前号(4月号)の正解
Q1→B、Q2→A

■当選者(敬称略)
熊谷正初(田野畑)、齋藤佐久美(田野畑)、奥地正太郎(甲地)、木村和佳(宮古市)、須藤智織(一関市)

おめでた おくやみ

[平成25年3月届け出分]
(一部敬称略)

●健やかに ～誕生～
工藤 春輝(はるき)くん
大輝・幸枝 大 芦

♥末永く ～結婚～
畠山 新吾 和 野 島 越
工藤 安奈 島 越

■安らかに ～お悔やみ～
熊谷 シウ(95) 猿山
熊谷 アヤ(76) 七滝
奥地 シウ(88) 甲地
有谷 定治郎(95) 机
佐々木 留助(98) 沼袋

※この欄に掲載してほしくない人は、届け出のとき、戸籍係の窓口へ申し出て下さい

「田野畑むらづくり基金」への寄付状況

2629万7,904円 (4月22日現在)

461件(村内105件、県内134件、県外222件)

「田野畑むらづくり基金」の申し込み・問い合わせは、村ホームページをご覧ください。総務課(☎34-2111 内線15)までご連絡ください。

役立ちカレンダー

期間：5月1日(水)～6月2日(日)

月日	行事	場所	時間	問い合わせ先
5月1日(水)	アズビィ健康教室(毎週水曜日)「バドミントン教室」	アズビィ体育館	20:00～21:00	教育委員会
6日(月)	アズビィ健康教室(毎週月曜日)「卓球・ソフトバレー教室」	アズビィ体育館	19:30～21:00	教育委員会
15日(水)	乳児健診	健診センター	13:00～15:30	保健福祉課
19日(日)	田野畑中体育祭	中学校グラウンド	8:55～14:00	田野畑中(☎34-2301)
22日(水)	巡回狂犬病予防接種	詳しい巡回日程は本紙14ページを確認してください		生活環境課(内線21)
23日(木)				
26日(日)	村消防団大演習	田野畑小学校他	8:00～11:45	消防田野畑分署(☎34-2100)
27日(月)	巡回健康相談	沼袋地区公民館	10:00～11:30	保健福祉課
6月2日(日)	田野畑小運動会	小学校グラウンド	9:00～14:55	田野畑小(☎34-2050)

役場☎34-2111 / 教育委員会☎34-2226 / 医科診療所☎33-3101 / 歯科診療所☎33-3100 / 保健福祉課☎33-3102

はまなす号巡回カレンダー

期間：5月22日(水)～23日(木)

◆はまぎくコース(机・北山方面)

月日	場所	時間
5月22日(水)	グループホームつくえ付近	9:40～10:00
	北山地区総合センター	10:10～10:25

◆たんぼぼコース(真木沢・切牛方面)

月日	場所	時間
5月22日(水)	佐藤進氏宅付近	11:05～11:20
	望洋館	11:30～11:45

◆おきなぐさコース(沼袋・甲地方面)

月日	場所	時間
5月23日(木)	産直プラザ尾肝要	9:45～10:00
	山栄会リアス倶楽部付近	10:10～10:40
	甲地公民館	10:50～11:05

◆問い合わせ先…教育委員会(☎34-2226)

はまなす 掲示板



狂犬病の予防注射を実施
愛犬も大切な家族だから！

接種をお忘れなく

◆申し込み・問い合わせ…生活環境課(☎34-2114 内線21)



- ◆新規登録…登録は、▼犬種▼毛色▼性別▼名前▼生年月日▼を接種場所で係員に知らせてください
- ◆訪問注射…巡回場所での接種が難しい場合は、訪問注射を受け付けます。希望する人は5月17日(金)までに電話で申し込んでください
- ◆注意事項…①首輪が外れないようにしっかりと付け、犬を制御する
- ②ふん尿は飼い主が責任を持って始末する
- ◆その他…転出するときや飼い犬が死亡したときも忘れずに届け出て下さい

守る。飼い主のマナー
犬が好きならばばかりではありません。苦手な人、嫌いな人もきつといます。あなたと愛犬の関係がうまくいき、毎日楽しく暮らしていても、誰かに迷惑をかけていたら正しい飼い方とはいえません。
●犬を放し飼いにしない
●ふん尿は飼い主が責任を持って始末する
他人に迷惑や危害を加えないように、ルールとマナーを守り、家族の一員として責任を持って飼いましょう。

犬を飼っている人は村に登録し、愛犬に狂犬病予防注射を受けさせることが法律で決められています。狂犬病は犬だけでなく、人も含めた哺乳類の全てに感染するとても怖い病気。世界中で毎年、約5万5000人が狂犬病にかかり亡くなっています。このため、飼い犬の全てに予防注射を受けさせることが必要です。

5月10日ごろ、犬を登録している人に狂犬病予防注射をお知らせするはがきを郵送します。下表の日程で巡回しますので、はがきを持参して必ず予防注射を受けさせてください。

◆対象…生後91日以上の全ての犬
◆料金…注射のみ3100円、注射と新規登録6100円(訪問注射は1000円加算)※釣り銭が要らないように準備をお願いします

■狂犬病予防注射の巡回日程

日時	場所
5月22日(水)	9:00 猿山・猿山バス停付近
	9:30 大芦・牧原商店前
	9:40 浜岩泉・地区公民館
	10:30 真木沢・地区公民館
	10:40 切牛・望洋館
	11:00 島越・防災センター
	11:15 島越・松前沢バス停付近
	11:30 羅賀・旧羅賀児童館
	13:30 明戸・地区公民館
	13:45 池名・地区公民館
	14:05 机・拓心館
	14:25 北山・北山崎入口付近
	15:20 田野畑・地区公民館
	15:30 田野畑・四方見山公園
	5月23日(木)
9:20 甲地・三沢バス停～日向バス停	
9:35 甲地・細沢バス停付近	
9:50 甲地・甲地バス停付近	
10:00 甲地・地区公民館	
10:20 田代・地区公民館	
10:55 沼袋・旧フクゼン	
11:10 巢合・地区公民館	
11:20 尾肝要・佐々木治助氏宅前	
11:55 板橋・地区公民館	
13:40 西和野・工藤市也氏宅前	
14:15 和野・民宿藤波前	
14:30 アズビィ仮設住宅団地	
14:40 菅窪・畠山正一氏宅前	
15:00 七滝・地区公民館	
15:15 七滝・鉄山口バス停付近	

※時間は受付終了時間です。時間を過ぎたら次の場所へ移動します。10分前に到着する予定ですが、多少遅れる場合もありますので了承ください

平成25年度当初予算を可決

一般会計予算総額207億40百万円 前年度当初予算伸び率65・6%に

平成25年度予算などを審議する第4回定例村議会は平成25年3月8日から14日まで行い、24年度一般会計補正予算を含む34議案を可決しました。25年度当初予算など関連議案は予算特別委員会(委員長・佐々木芳利議員、副委員長・工藤求議員)に付託して審議。一般質問には中村勝明議員・菊地大議員・宮森鋭幸議員の3名が登壇し、当面する村政の問題について質問しました。

※村議会だよりは広報編集委員会(委員長・工藤求議員)で編集したものです



工藤 求 副委員長



佐々木 芳利 委員長

議決した主な議案等

- 宮古地区障害程度区分認定審査会共同設置規約の変更協議に関する議決を求めることについて
- 引用する法律の題名の改正により、語句の改正。
- 田野畑村と宮古市の間における

- 宮古地区地域生活支援事業の事務委託に関する規約の変更協議に関する議決を求めることについて
- 引用する法律の題名の改正により、語句の改正を行うとともに、委託する事務に新たな生活支援事業を追加。
- 田野畑村サケふ化場整備工事の変更請負契約の締結に関する議決を求めることについて
- 工事請負契約を4481万4千円増額し変更後の請負契約を6億2105万4千円とするもの。
- 受注者 大豊建設(株)東北支店
- 田野畑村ひとり親家庭医療費給付条例の一部を改正する条例
- 引用する法律の題名の改正により、語句の改正。

- 暴力団を排除し、村民の安全の確保及び村民経済の健全な発展に寄与するため制定。
- 田野畑村下水道条例の一部を改正する条例
- 公共下水道の構造の技術上の基準について定めるため、所要の改正。
- 田野畑村営住宅条例の一部を改正する条例
- 村営住宅等の整備基準等を定めるため、所要の改正。
- 田野畑村指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例
- 村の指定地域密着型サービスに係る基準等について定めた。
- 田野畑村指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例
- 村の指定地域密着型介護予防

サービスに係る基準等について定めた。

- 田野畑村道路の構造の一般的技術的基準を定める条例
- 村が管理する道路の構造の一般的技術的基準を定めた。

- 田野畑村道路に設ける案内標識等の寸法を定める条例

- 村が管理する道路に設ける案内標識等の寸法を定めた。

- 田野畑村準用河川管理施設等の構造の一般的技術的基準を定める条例

- 準用河川に係る河川管理施設又は許可を受けて準用河川に設置される工作物のうち、堤防その他の主要なものの構造について河川管理上必要とされる一般的技術的基準について定めた。

- 田野畑村布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術者の資格基準に関する条例

- 技術上の監督業務を行わせる水道の布設工事並びに布設工事監督者及び技術管理者の資格について定めた。

- 辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定に関し議決を求めることについて

- 辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律による公共施設の整備

をするため、その整備計画について議決。

- 田野畑村観光交流物産施設の指定管理者の指定に関し議決を求めることについて

- 施設の設置目的を効果的に達成するために、田野畑村観光交流物産施設(しおさい交流センター)の管理を株式会社陸中たのはたに行わせるもの。

- 田野畑村課設置条例の一部を改正する条例

- 8課を9課とし税務課を税務会計課に、地域整備課を建設第一課、建設第二課に再編。

- 一般職の職員との給与に関する条例等の一部を改正する条例

- 一般職の職員等の期末手当の年間支給率は現行どおりとし六月及び一二月の支給率を改正。

- 村長及び副村長の給与等の減額に関する条例

- 平成25年4月1日から平成26年3月31日までの間村長の給料を33千円、副村長の給料を22千円毎月減じた額とするもの。

- 平成24年度村一般会計補正予算(第15号)

- 22億2479万9千円を減額し、総額を182億1125万5千円とするもの。

- 平成24年度村国民健康保険特別

会計補正予算(第5号)

- 事業勘定 81万7千円を減額し、総額を5億9759万4千円とするもの
- 診療施設勘定 522万6千円を減額し、総額を1億4548万9千円とするもの。
- 平成24年度村簡易水道特別会計補正予算(第4号)
- 6858万5千円を減額し、総額を1億6017万7千円とするもの

平成24年度村集落排水特別会計補正予算(第3号)

- 5億3759万8千円を減額し、総額を1億2407万4千円とするもの

平成24年度村下水道特別会計補正予算(第1号)

- 43万4千円を減額し、総額を3541万2千円とするもの

平成24年度村介護保険特別会計補正予算(第4号)

- 保険事業勘定 866万5千円を減額し、総額を4億8255万5千円とするもの
- 介護サービス事業勘定 86万6千円を減額し、総額を252万3千円とするもの。

- 23災第132号平井賀漁港(羅賀地区) 沖防波堤災害復旧工事の変更請負契約の締結に関する議決を

求めることについて

- 工事請負契約を563万2千円減額し変更後の請負契約を6261万8千円とするもの。
- 受注者 株式会社タカヤ
- 財産の取得に関し議決を求めることについて
- 災害公営住宅等建設用地に供する土地を買い入れようとするもの。契約の相手方 岩手県土地開発公社 所在地 田野畑村松前沢25番地1ほか 取得面積 8217・17㎡ 取得価格 1億8832万9824円

発議案

- 提出者 上村繁幸議員
- 賛成者 中村芳正議員
- 賛成者 工藤 求議員
- 田野畑村議会基本条例の制定について

●村民に身近な議会及び議員の活動の活性化と充実のため、議会運営の基本事項を定めることにより、開かれた村政と村民参加を基本にした、むらづくりによる持続的で豊かな田野畑村の実現に寄与することを目的とする。



中村 勝明議員

〔質問〕 村内各種産業の復興をはかるため、農業、林業、水産業の具体的支援策を伺いたい。

〔村長〕 原子力災害による風評被害等があり、何とか復興したいということで、既存の補助制度のほか産業復興支援要綱を策定し実施することになっている。新年度の一般会計の予算案の計上は、原木しいたけの生産振興事業、菌床しいたけ生産支援事業、岩手型牧草地再生対策事業、これらは特に風評被害との関連です。中小企業被災復旧支援事業4事業の約3900万円程度の予算計上をしていますが、今後の動向を見ながら水産、福祉等にも活用して参りたい。

〔質問〕 仮設店舗等の食堂や鮮魚店等長く利用できればというのが利用者の卒直な気持ちだと私は推察をしている。仮設住宅については、当初原則2年が4年との報道

がなされました。仮設店舗はどんな見通しなのか伺いたい。

〔村長〕 仮設店舗や作業所は、平成23年11月2日から平成25年12月30日までの2年間の貸借契約を取り交わしております。これは機構との間では5年間は継続して貸付けをしても良いということになっておりますので希望であるならば5年間は貸付けを延長できるようにしたいと考えています。なお、これは全部村有地で公共施設等の建設で用地に支障が出た場合にこの限りではないということで説明をしておりますのでご理解をいただきたいと思えます。

〔質問〕 大震災後就学援助児童が大幅に増えていると推察しています。同時に生活保護費の切下げを政府が決め、それがこの就学援助制度に少なくない影響を与えるのではないかと心配している。教育委員会としてどう対処する考えか伺いたい。

〔教育長〕 被災児童生は就学臨時特例交付金という、いわゆる補助制度で100%ですが23年度から26年度までの3年間実施されますが、本村の場合は子どもたちが44名該当し、一般の就学援助と合わせると合計84名、約3割の子どもたちがそれにあたっています。いわゆる生活保護法が最近変わる

たが、一旦中止という状況です。平成22年から小中が1校になり、10年間見通した、より良い教育を実施していきましようということ

で、今年度から3年指定で確かな学力や豊かな人間性などを身に付けるための教育のあり方を研究して実践しているところです。教育基本法が改正になり自治体でも教育振興基本計画を作りなさいということ、総合計画やアズビープラン21など村が出している計画を参考に今後10年を見通して行き届いた田野畑の教育ということ、いろいろな方々の意見をいただきながら策定を考えているところです。



宮森 鋭幸議員

〔質問〕 上机村政が誕生してから約16年の歳月が流れ去ろうとしております。長期政権をどのように理解しているのかその是非について伺いたい。

〔村長〕 最終的に判断するのは住民の判断であると思います。それぞれ議員、首長4年に一度は審判を受け信任され、その信任された

ということもあって、就学援助費はその生活保護法の動きによって変わってきますのでその都度積算をして検討して参りたいと考えています。



菊地 大議員

〔質問〕 羅賀荘もリニューアルし、これに便乗した各観光施設と連動した観光雇用拡大に関して見解を伺いたい。

〔村長〕 ホテル羅賀荘は、位置付けが村の観光振興と、雇用という政策を持った会社です。11月に再開してから順調に推移しており、観光の施設等も復興途上です。村の観光計画の基本戦略でもある、おもてなしの村づくりや体験型観光を主体としながら進めて参りたい。観光は地域経済への波及効果が非常に大きく、即効性もあり、一説によると、観光の経済効果は5・3倍、雇用効果は大体6・8倍ぐらゐの雇用効果があると言われ、今後とも村の基幹の産業として観光は位置付けをして参りたいと考えています。

〔教育長〕 学校は十分に意思疎通を図っています。校長会議や直接

出かけて行くなど、必要に応じて行っています。関係諸機関との連携ですが、学校警察連絡会議がございます。これは、警察の方々も田野畑村、岩泉管内の子どもたちの様子を正直に話していただき、会議の中でも体罰や非行問題について報告はございません。もう一つは村の福祉部局や宮古児童相談所とか、そういう方々との意思疎通を行っています。ただ、弱点は直接保護者の皆さんと会ってお話をする場面が非常に少なく、今後の課題と想っています。今までは教育委員会の事業を通して保護者と触れ合いをしています。25年度以降教育懇談会や家庭教育学級これらを開催し各地区に出かけて親しく情報交換等を行いたいと考えています。

討論

〔賛成〕 菊地大議員
予算特別委員会で審議した平成25年度予算について、賛成の立場から菊地大議員の討論がありました。

平成25年度一般会計予算は20

〔質問〕 潜在的な待機児童がいる問題が、挙げられているが見解を伺いたい。

〔村長〕 待機児童は、一般的に4月に募集して、4月に入所の諸申請を行い、その段階で入所できない人がいることで待機児童を通常は考えています。入所できないとすれば、その残った人が待機児童になると思います。その後、いろんな都合で入所させたくても定員の問題もあり、保育士の問題や、施設改修することはできません。我々の把握と、若干違いますが、潜在的な待機児童はつかめない部分もあります。一番困るのは、ゼロ歳児2人に保育士が1人と、対応できない部分もあります。相談に乗りたくないと考えております。

〔質問〕 子どもたちの目線にたつて環境整備、教育対策が行き届いた教育を目指してほしいと感じるが見解を伺いたい。

〔教育長〕 小学校の統合が平成22年4月1日で、6校あった小学校に、教員や教育的な設備など、でこぼこがあり村内の大事な子供たち一人一人のために質の高い教育を提供していきましようという考えが根底にあり統合になりました。今後ともより行き届いた教育という観点で進められますが、プールも大震災がなければ造られていまし

7億4千万円前年比65・6%の伸び率特別会計を含めると全会計で238億5652万円前年比63・4%と超大型予算であるが、この予算は震災関連事業が64その中で復興交付金事業が47と事業数も多く大胆な予算編成ですが、この難局を田野畑村の将来を見据えた着実な村政発展の礎を築いていくために全力で取り組んでいくという村長の施政方針には同じ思いを感じました。

震災に対しての復興として住宅再建は優先すべきと考えます。本村は非常に迅速に対応がなされて年内にも入居が可能となる方向性が見えています。また、国等の制度である被災者住宅再建支援事業や生活再建住宅支援事業等、村独自の支援策を講じる方向性は住宅取得及び災害公営住宅入居者の負担軽減となり光の指す新しいスタートとなることは間違いありません。

村において、職員体制が不十分であることや現場においては、資材不足や作業員不足が課題として挙げられており、積極的に復興へと挑む前向きな今回の予算編成は大変とは思いますが、田野畑村の未来の希望を持てる住みよい村づくりに向けて躍進することを当局に求め賛成討論とします。



佐々木 ^{おうら}皇頼くん (1歳1カ月)
敏也さん・春香さん=菅窪=

お母さんからのひとこと

音楽に合わせて踊ったり、車のおもちゃで遊んだり、いつもニコニコ笑顔の子。女の子が大好きみたいです(笑)。けがをしないで丈夫に育ててね。



わが家の
アイドル



上机 ^{らいる}徠琉くん (1歳4カ月)
徹さん・美香さん=浜岩泉=

お母さんからのひとこと

好き嫌いなく、何でもモリモリ食べる子。いつも、お兄ちゃんと一緒におもちゃの車に乗って走り回っています。何事にもめげない強い子になってね。



編集ごぼれ話

5年前、広報担当になって初めて編集した平成20年5月号の広報たのぼた。その紙面の「わが家のアイドル」で紹介した、当時1歳4カ月の女の子。4月から田野畑小学校の1年生になりました。時が流れる早さと、私も長いこと広報を担当しているんだなあと実感。▼長いこと広報を担当しているにもかかわらず、実は養殖ワカメのボイル作業は、見るのも取材するのも初めて。皆さんの頑張る姿や季節感ある話題をお届けしていなかったと大・大・大反省です。立ち上がる湯気、朝日に輝くワカメと皆さんの表情。そして、協力して作業する皆さんの姿に早朝から感動しました(この場を借りてメカブごちそうさまでした) ▼村内のいろいろなことにアンテナを張っているつもりですが、気付かないことがまだまだたくさんあります。「広報で○○を取り上げてほしい」「○○をもっと詳しく知りたい」など、取材先や電話などで気軽に声を掛けてもらえるとうれしいです。待ってまーす。
(政策推進課 佐々木和也)